

日本学校救急看護学会第18回学術集会

一般口演の募集

2023年11月25日(土)～26日(日)に対面(ハイブリッド)開催される、第18回学術集会一般口演の演者を募集します。学校救急看護に関する実践報告、実践研究、文献研究等幅広く募集をしています。現在のところ、一般口演は25日(土)午後15:00頃からを予定しています。

日頃の実践を形にして発表する機会を持つことは、養護教諭としての専門性を高める上で非常に有意義であり、一般口演は学術団体としての学会活動の中核となるものです。

これから研究を始めたいという方も歓迎です。是非、会員の皆さまのご発表をお待ちしています。

一般口演の申し込みについて

1. 発表資格

発表者および共同研究者は、すべて日本学校救急看護学会の会員で、年会費を納入済みの方に限ります。会員でない方は、速やかに入会の手続きをお願いいたします。入会手続きは日本学校救急看護学会のホームページをご参照ください。

2. 発表内容

発表領域は、学校救急看護およびその関連領域で、未発表の研究に限ります。



3. 申し込み方法

1) 一般口演を申し込まれる方は、以下の項目を記載したメールを下記の一般口演担当者までご送信ください。演題申し込み期間は、**2023年8月1日(火)～8月31日(木)**です。

①演題名
②発表者名前・会員番号・所属機関
③共同研究者名前・会員番号・所属機関(必ず全員記載してください)
④発表者連絡先(郵便番号、住所、名前、電話番号、メールアドレス)

2) 抄録集の原稿提出期限は、**2023年9月30日(土)**です。抄録集作成要項は裏面をご参照ください。

4. 演題の採否

発表資格、発表内容を確認し、演題の採否をお知らせいたします。なお、一般口演申し込み締め切り後に発表・質疑時間、発表順、発表方法の詳細をお知らせいたします。

日本学校救急看護学会 第18回学術集会 一般口演担当
聖徳大学心理・福祉学部 湯原 裕子
yuhara.hiroko@wa.seitoku.ac.jp

第18回学術集会一般口演原稿作成要領

1 全体のレイアウト

- A4サイズで、2枚または4枚。Word 文書、横書きで作成する。
- 表記形式：本文、図表の表題、説明、語句、いずれも原則として和文を用いる。
- 文字数：1頁に45字×43行を目安とし、文字サイズは10ポイント以上で、書体はMS明朝体とする。余白は、上35mm、下25mm、左右25mm（下図参照）。

2 構成、関連する書式等

- 本文の構成は、概ね下記の構成とし、適宜変更する。
 - I 研究目的（はじめに）、II 対象および方法、III 結果（結果および考察）、IV 考察、V まとめ、文献（必要時）等の各項目に分ける。
- 表題：位置は中央に配置する。
- 発表者名：演者氏名の前に○をつける。原則和文、位置は中央に配置する。
- 所属機関名：原則和文、位置は中央に配置する。
- キーワード：3語以内、位置は左端から配置する。
- 表題、発表者名、キーワード、本文の間には、空白行を入れる。
- ページ番号は不要。

※ 抄録集編集時に校正およびページ番号・ヘッダー・フッターを挿入します。また、タイトルや見出しの書体等、レイアウト上の修正に関しましてはご了解をお願いいたします。なお、電子データの返却は原則として行いません。（本学会に帰属いたします）

